新津・小須戸



5 2006.8.18

新津・小須戸「九条の会」事務局 新津教育会館内 新潟市善道町2-9-44

Tel 0250-21-3691 Fax 0250-21-3692 http://www7a.biglobe.ne.jp /~hiro-line/nk9jo/index.htm

「憲法9条を守ることに賛同する」署名を始めます! ひとりでも多くの人に、みんなで訴えましょう!

全国九条の会は、憲法 9 条が危ないと、6 月 10 日の全国交流集会で「思想・信条・政治的な立場を超えた、本当に広範な人々が参加する『九条の会』への参加と、過半数世論の結集を目指す、さまざまな運動」を呼びかけました。

新津・小須戸九条の会は、7月1日の呼びかけ人・事務局の合同会議で、「憲法9条を守れ」の署名運動を進めることにしました。会員の周りにいる人たちに呼びかけ、地域や職場で広く署名運動を進めましょう。

この署名を進めながら多くの人たちと対話をしましょう。この運動を大きく広げるためには、地域や職場に大小さまざまな九条の会が必要です。草の根の運動を通して**過半数世論の結集を図りましょう**。署名簿を同封しますので、ぜひこの運動に取り組んでください。署名が集まりましたら、事務局に送付、又はお届けください。

9条の輪もっと大きく!交流し励ましあう

「県9条の会」全県交流集会

と き 8月26日(土) 14:00~16:30

ところ 県民会館小ホール

全県で各分野・地域の「9条の会」は現在 88 に達しています。今集会では、"9条まもれ"の世論を大きく広げるため、「会」をさらに市町村・丁目・学区・職場・学園に網の目のようにつくることをめざし、情報や経験の交流をふかめて、ネットワークの強化をはかります。

「新津小須戸9条の会」も積極的に参加をして、今後の活動のエネルギーにしていきたいと思います。



この気持ち

E-mail nk_9jo@yahoo.co.jp

「9条守れ!」の声ひろがる!

6月3日に「県9条の会」が発足して以降、新潟大学で学生を中心に渡辺えり子さんの講演で400人、穂波の里で畑田重夫氏の講演で170人、見附市で結成集会で200人、阿賀野市「会」一周年集会に加茂市長の講演で150人が集まりました。ユニークなのは新潟市木戸地区の「たんぽぽの会」が木戸病院前で「9条市場」を開きました。野菜部門では近隣農家に協力をお願いし、朝採り新鮮野菜を安く販売し、大盛況でした。賛同署名も153名、カンパ25000円集まりました。湯沢、津南では、9月に結成の準備を進めています。

どんなことがあっても

戦争だけはしてはならない

(栗原祐一さん談、要約事務局)

大正 4 年生まれの 91 歳です。昭和 14 年徴兵を受け、仙台で 3 ヶ月過ごしました。その頃、南京攻略が終わっていましたが、野砲兵として中支に派遣されました。新発田の連隊、高田の連隊共に宜昌作戦に参加し、各地を転戦しながら、昭和 17 年までの丸 3 年間中国におりました。

宜昌から撤収するとき、最後尾の歩兵がやられ、それはとてもひどいものでした。戦争はいやなものです。死んだのが余計でました。当たれば死ぬのですから。戦争は経験しないと分かりません。人が殺しあうのです。女、子どもまで殺すのです。そんなことはあってはならないのです。食料は現地の人のものを盗ってくるのです。盗んでくるのです。

17年にいったん除隊となりましたが、19年に再召集を受け、台湾に行きました。多聞丸に乗ってビルマへ行くつもりでしたが、エンジン故障のため出港が遅れました。その他の船は予定通り出港しましたが、みんなやられてしまいました。その後、海南島、ベトナム、ビルマと転戦しました。明号作戦にも参加しました。そして、敗戦となり20年9月日本へ帰ってきました。

何であんな戦争したものか分かりません。 戦争はすべきではありません。どんな理屈が あってもやってはなりません。北朝鮮の問題 もあれこれあるが、話し合いでやるべきです。

国連を強化して、そこで決めたことをどこの国も守れば戦争はないのです。2国間だと、利害関係があるから難しくなります。愛国心だの、なんだのと言うと、なお難しくなります。どんな理屈があっても戦争すべきではありません。

核戦争なんかすれば、人間が全滅してしまいます。全部だめになり、滅亡してしまうのです。人を殺しあうのは止めなければなりません。ここで止めないと、だんだんひどくなります。戦争に反対の人は多いのだから、隣近所を回って署名を集めたらいい。九条の会でがんばって欲しい。

報告 呼びかけ人・事務局合同会議

呼びかけ人・事務局合同会議 2006年7月1日(土)

7月1日(土)13時半から、教育会館で、 「呼びかけ人・事務局合同会議」が開かれま した。まず、これまでの活動の成果と今後の 課題について提起されました。成果としては 3回にわたる集会・学習会、25000枚の新聞 折り込みチラシ、成人式宣伝行動などありま したが、一番の成果は、いろいろな困難や弱 点を抱えながらも、この地域に「9条を守る」 1点で力を合わせる運動を起こしてきたこ とにある、と確認されました。しかし同時に、 やり遂げなければならない多くの課題も明 らかになりました。何となく「足踏み状態」 の現状を打破するためには、地域や職場に草 の根の「9条の会」を組織してゆくことが大 事だ、そこに本気を出して取り組もうという ことになりました。また、その成功のために も「9条を守ろう」署名を始めようと意思統 一をしました。

その後、「九条の会」全国交流会に参加した板橋さんと庭田さんから報告がなされました。全国にも、結成前後は盛り上がっていても、しばらくして足踏み状態になる会が多いようだ。そこを乗り切るためになにをするかが、どの会にも課題となっている。地域小集会をこまめに開くとか、署名活動に取り組むとか経験は積み重ねられている、ということでした。

つづいて、代表委員の栗原祐一さんを訪問して伺った話が、紹介されました。(別項)報告を聞いて、「栗原祐一さんの戦争体験を聞きたくなった」「栗原さんを迎えて小集会ができたら」という感想や、戦時体験、憲法への想い、ひいては国民無視の小泉政治への批判まで、こもごも発言がありました。

「新津小須戸9条の会」のホームページの アドレスを下記に移転しました。

http://www7a.biglobe.ne.jp/~hiro-line/nk9jo/index.htm